

令和5年産 麦作情報 第4号

宮城県亘理農業改良普及センター 令和5年4月11日発行
 電話0223(34)1141 FAX0223(34)1143
 ホームページ<https://www.pref.miyagi.jp/site/wrnk/>

1 大麦の生育状況

地区名	品種	播種時期		4月10日調査 (4/10実施)			予測	
				草丈 (cm)	莖数 (本/m ²)	葉耳間長 (cm)	出穂期 (全莖数の40~50% が出穂した日)	開花期 (全莖数の40~50%が 開花した日)
名取市 本郷	シュンライ	10月26日	本年値	53.4	487	4.7	4月18日 頃	4月26日 頃
			平年比	153%	82%	-		
名取市 植松	シュンライ	10月26日	本年値	61.1	740	8.2	4月15日 頃	4月25日 頃
			平年比	193%	111%	-		
名取市 下増田	シュンライ	10月26日	本年値	64.5	684	10.0	4月15日 頃	4月25日 頃
			平年比	219%	114%	-		
名取市 愛島	シュンライ	10月26日	本年値	57.4	750	5.6	4月17日 頃	4月25日 頃
			平年比	-	-	-		
平均			本年値	59.1	665	7.1	4月16日 頃	4月25日 頃
			平年比	188%	102%	-		

※出穂期及び開花期の予測は「麦生育予測シートVer. 4.0」（名取アメダスデータ）の予測日

- ・莖数は、やや過剰です。（シュンライで、子実収量 500kg/10a を獲得するための穂数は、およそ 400 本/m²です）
- ・既に、減数分裂期（幼穂長 30mm）に達しており、生育ステージ予測では出穂期が 4 月 16 日頃、開花期が 4 月 25 日頃と予想され、前年産より約 2 週間早まるとみられます。

2 今後の管理（大麦 赤かび病防除）



図 葉耳間長の見方
 大麦は、葉耳間長が +2cm~+4cmで減数分裂期

	4月中旬	4月下旬	5月上旬
赤かび病 防除時期	5~7日	防除 1回目	7~10日 防除 2回目
大麦生育 ステージ	出 穂 期	開 花 始 期	開 花 期

- ・赤かび病は、収量や品質を低下させるだけでなく、かび毒（有毒）を生成します。
- ・赤かび病菌の感染は開花期に最も顕著であるため、この時期の防除が最も効果的です。

<参 考> シラネコムギの幼穂長（4月10日調査）は、14mmでした。
 減数分裂期予測 4月18日、出穂期予測 4月29日、開花期予測 5月11日。
 前回予測（3月20日）より、生育ステージが4日早まっていますので、注
 意ください。

～今後の管理～

- ◆追肥の目安は窒素成分で
 減数分裂期に 2.5kg/10a、穂揃期に 2.5kg/10a。
- ◆赤かび防除の目安は
 1回目は開花期、2回目は1回目の7~10日後、3回目は2回目の7~10日後。

令和5年春の農作業安全確認運動実施中
 （令和5年3月1日から令和5年6月30日まで）